

地域おこし協力隊

活動日記



橋本 翼

令和2年8月に着任し、いよいよ最後の一年となり、退任後の独立に向けた下地づくりを進めています。着任期間と同じく田舎生活も2年となり、作業も自分中心から材料中心、自然中心へと変化していくのを感じます。丸太から製材した木材を少なくとも3カ月は乾燥させることも知らず、一人で作業ができないものも多く、半日雪かきで終わる日もありました。自然は待つてくれませんが、早めてくれることもなく進んでいきます。



東京と地方は対の存在として扱われることが多いですが、少なくとも私が携わる木工に関しては、どちらを欠いても成り立たない共存関係にあります。今までものづくりに取り組んできた中で産地のことを耳にする機会は多少ありましたが、実際に来てみなければ分からないことがとても多く、本当に良い経験をさせていただいています。

地域おこし協力隊とは

市から委嘱を受け、都市部から移り住み、地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。市では、観光、林業、木材産業、農業振興のため、11人の地域おこし協力隊が活動しています。

SNSで市の魅力を紹介

観光情報の発信や観光資源のPRなどをSNSを通して行っています。

また、イベントで撮影した写真なども紹介していますので、ぜひ、フォローをお願いします。



笠懸図書館

☎ (77)1010

大間々図書館

☎ (73)0707

東公民館図書室

☎ (97)2721

【開館時間】

新型コロナウイルス感染症対策として、一部サービスを停止している場合があります。最新情報は市ホームページなどでご確認ください。

【休館日】

月曜日、笠懸…4月28日(木)、大間々…4月22日(金)

今月のオススメ本

テーマ “散歩してみる？”



かめくんのさんぽ

なかの ひろたか／さく・え
福音館書店／発行



かなことめぐる自然散歩

かなこと、ちよっと、裏山へ
群馬県立自然史博物館／編集
メイツ出版／発行



群馬のいいところ、めつけたぐんまちゃんとお散歩

河野 英喜／写真 群馬県／協力 KADOKAWA／発行

オススメ電子書籍



群馬カフェ日和 素敵なCAFEさんぽ

ゆたかり編集室／著
メイツ出版／発行

お知らせ

春の読書週間

4月23日から5月12日は春の読書週間です。子どもたちの読書活動は、言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、生きる力を身に付ける上で重要な役割を果たします。図書館ではお子さん向けの図書をたくさん用意していますので、ぜひご利用ください。

読書週間イベント

読書週間のイベントとして、市内の中学生以下の人を対象に期間中に使えるスタンプカードを配布します。対象期間に本(漫画以外)を借りてスタンプを集めると、すてきなプレゼントがもらえます。

実施方法

図書を借りた際スタンプカードに押印※スタンプカードは各学校などを通じて配布するか、カウンターで配布
実施期間 5月31日(火)まで